



# 令和8（2026）年度 杉並区当初予算案 区長記者会見

令和8年2月2日

令和8年2月2日13時公開

区政経営計画書など  
当初予算の詳細は  
こちらから

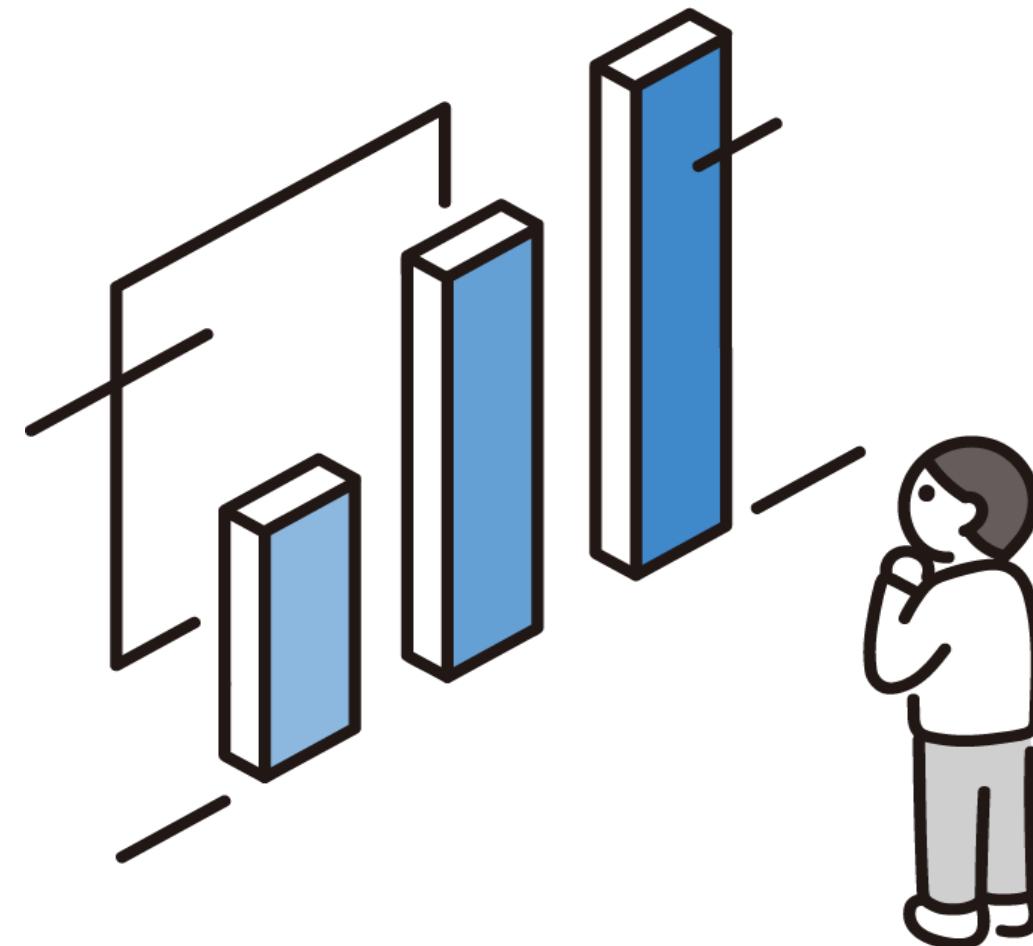
すぎなみデータラウンジ  
(財政ダッシュボード)  
の詳細はこちらから



# 目 次

- 1 令和8（2026）年度 当初予算案の概要
- 2 主な取組
  - 健康・共生社会
  - 子ども・学び
  - 防災・みどり・地域
  - 行政サービスの質を向上させるための取組
- 付属資料 基本構想に掲げる8つの分野における主な取組

# 令和 8 (2026) 年度 当初予算案の概要



令和8(2026)年度

# 予算編成方針の基本的な考え方

区民のいのちと暮らしを守るために  
の取組に予算を重点的に計上

令和8(2026)年度

予算編成方針の基本的な考え方

総合計画・実行計画等の取組  
に要する経費を確実に予算に計上

令和8(2026)年度

## 予算編成方針の基本的な考え方

先行き不透明な社会経済状況の中  
財政の健全性の確保に努めた予算

# 令和8(2026)年度 当初予算案の規模

一般会計 2,535億2,800万円 前年度比+79億2,500万円 (+3.2%)

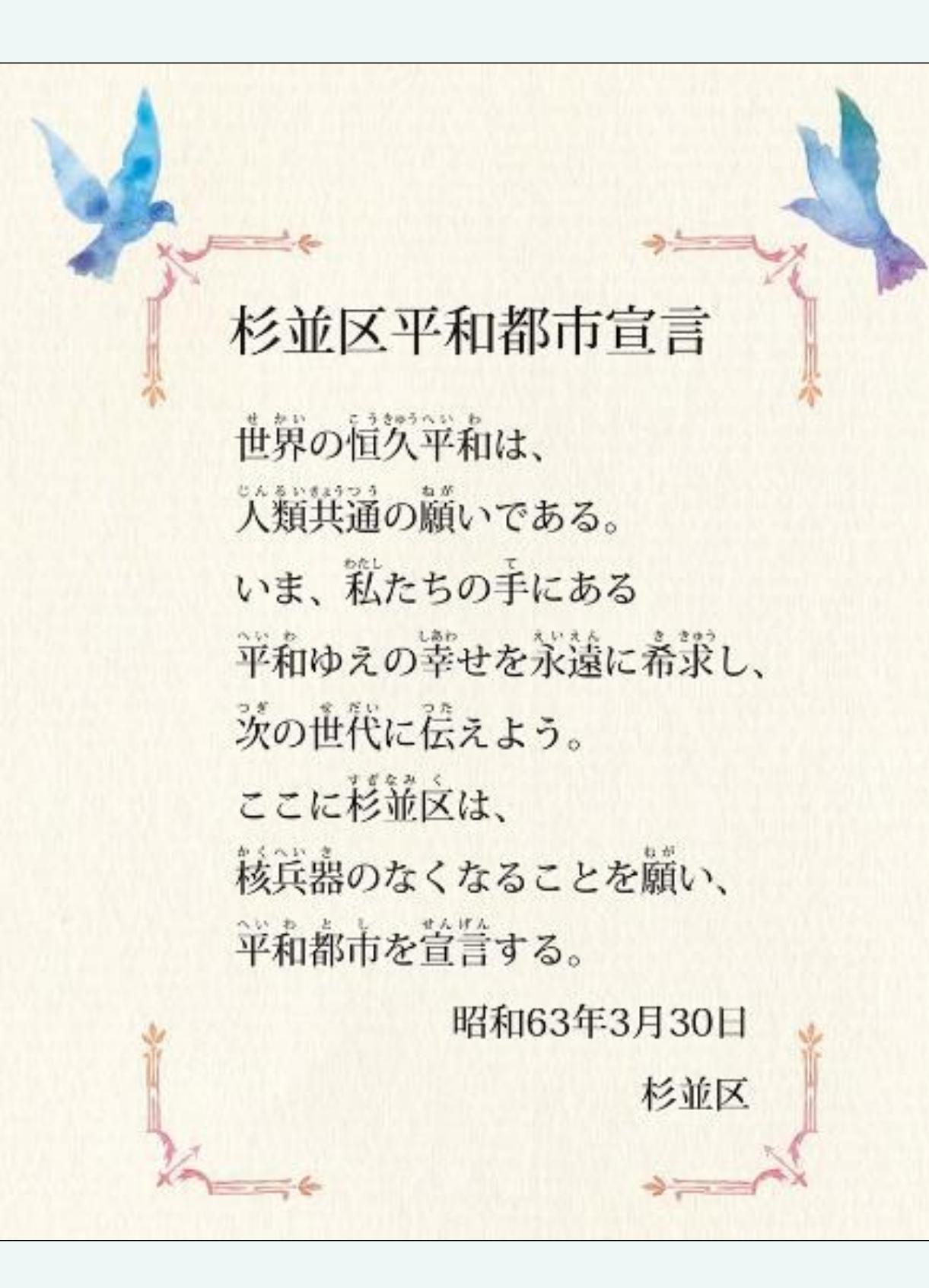
(単位:千円)

	令和8年度	令和7年度	差引増減額	前年度比(%)
一般会計	253,528,000	245,603,000	7,925,000	103.2
国民健康保険事業会計	52,903,894	52,119,478	784,416	101.5
介護保険事業会計	47,400,015	46,040,136	1,359,879	103.0
後期高齢者医療事業会計	17,873,533	16,241,424	1,632,109	110.0
合計	371,705,442	360,004,038	11,701,404	103.3

# 健康・共生社会

- 平和への想いを世代を超えてつなぐための取組
- 多文化共生基本方針の具体的な取組
- 介護保険の円滑な運営に向けた取組
- 障害者の社会参加等を支える体制の充実
- 誰もがスポーツに親しむことができる環境づくり

# 平和への想いを世代を超えてつなぐための取組



予算 730千円

## ■ 「(仮称)杉並区平和施策に関する 区民懇談会」の設置 新規

- 今後の平和事業のあり方、次世代に語り継ぐ手立てなど
  - ▶ 幅広い意見を聴取し区の平和施策に生かす
- 若者世代を含めた多様なメンバー、学識経験者、区民公募 等

## ■ 戦後80年事業を活用した区民への啓発 新規

- すぎなみ平和マップを活用したスタンプラリー
- 被爆者証言記録映像による情報発信

# 多文化共生基本方針の具体的な取組



外国人向け日本語教室の様子

## ■ 多文化共生拠点事業の実施 新規

開 設：令和8年9月～ 予算 28,781千円  
場 所：みなみ阿佐ヶ谷ビル  
内 容：日本語学習支援、生活にかかわる相談、  
地域との交流事業 など

## ■ 多文化共生キーパーソンの育成 新規

行政、地域、外国人をつなぐ  
役割を担う 予算 2,503千円

# 介護保険の円滑な運営に向けた取組



■ 介護事業者・介護職員等に対する支援 **独自**  
～区独自の臨時的取組～ **予算** 547,426千円

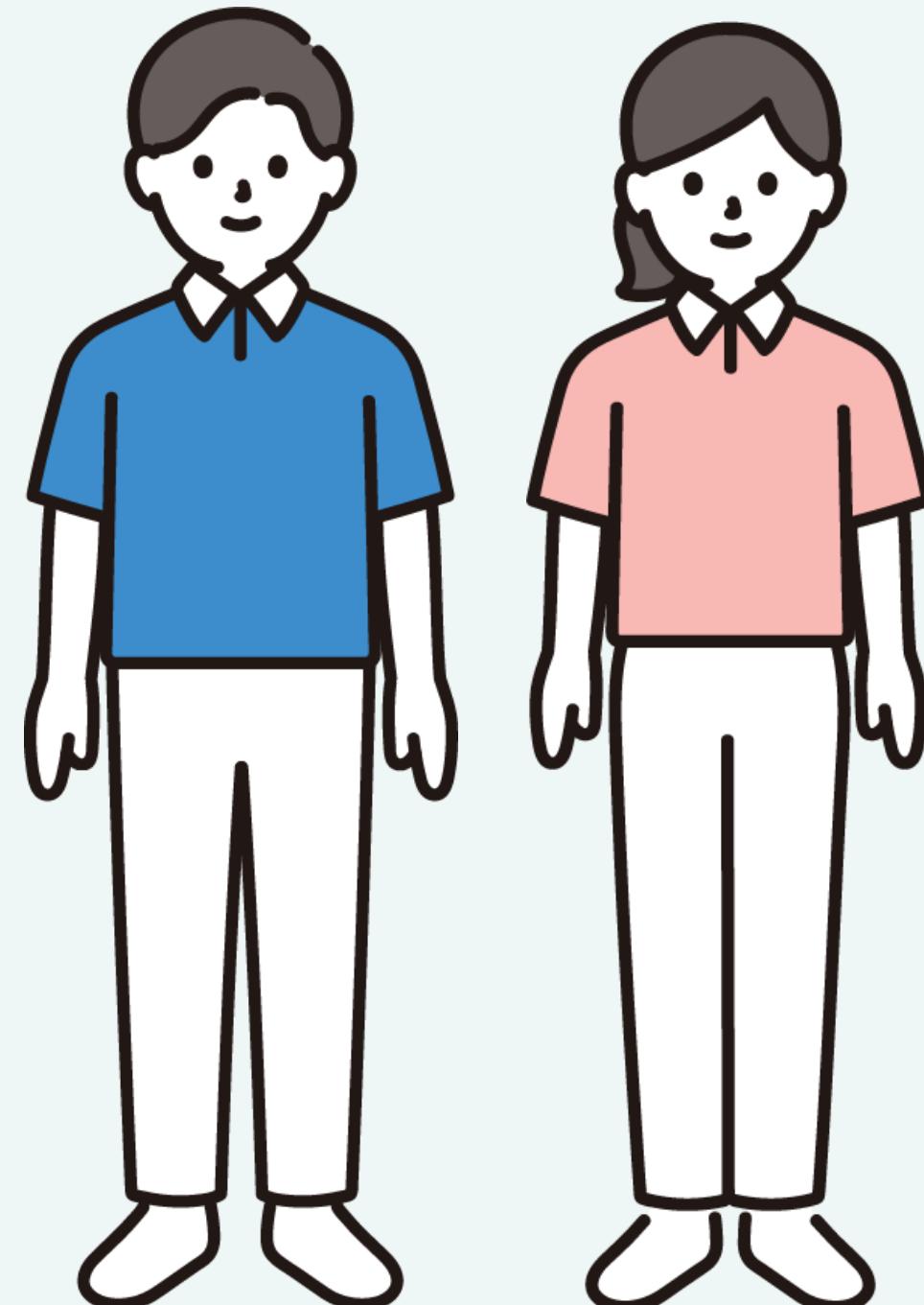
- ・介護職員・介護支援専門員居住支援補助
- ・介護人材採用活動経費補助

■ 介護予防・日常生活支援総合事業 **予算** 27,974千円

「人生100年いきいきプロジェクト」の充実  
～更なる高齢化を見据えた中長期的取組～

- ・新・介護予防普及啓発事業 **新規**  
「杉並・げんき応援プログラム」
- ・通所型介護予防サービスのモデル事業 **新規**  
「ゆうゆうGO！」

# 障害者の社会参加等を支える体制の充実



## ■ 移動支援事業の要件等を見直し 予算 878,151千円

- ・ **身体障害(肢体不自由)の対象拡大**
  - ▶ 「全身性障害」の条件撤廃による対象範囲の拡大
- ・ **通所利用に関する要件の拡大**
  - ▶ 利用者の状況(高齢化等)に配慮した利用を可能に
- ・ **ガイドヘルパー確保のための見直し**
  - ▶ 単価引き上げと契約要件緩和による参入促進

## ■ 障害福祉サービス事業所等の人材確保

予算 41,979千円

- ・ 従事者養成研修等**受講料の助成**を拡充
- ・ 正規採用に至るまでの**人件費の助成**を拡充 **独自**

# 誰もがスポーツに親しむことができる環境づくり



スポーツコートの外観イメージ

## ■ 下高井戸おおぞら公園スポーツコートの開設

- ・令和8年10月 開設（予定） 予算 31,149千円
- ・サッカー、ラグビーなど多様な種目が実施可能なスポーツコート
- ・多目的ルームやシャワー室、休憩スペース等を備え、環境に配慮し**ZEB化**した管理棟

## ■ (仮称) 井草アーバンスポーツ施設の整備 新規

- ・令和11年度 開設（予定） 予算 17,724千円
- ・旧杉並中継所の跡地を活用し、アーバンスポーツができる運動施設の整備に着手

# 子ども・学び

- 区立児童相談所の開設
- 杉並区子どもの居場所づくり基本方針に基づく取組
- 学校運営を支える環境づくり
- 多様なニーズに応じたきめ細かな教育の推進

# 区立児童相談所の開設



区立児童相談所  
完成イメージ

## ■ 区立児童相談所の開設 **新規** 予算 950,579千円

- ・令和8年11月開設
- ・阿佐谷南一丁目（区役所東側）
- ・子どもの最善の利益のもと、専門的な知識及び技術を要する相談、一時保護等を実施

## ■ 社会的養護自立支援拠点事業の実施

## ■ 包括的な里親養育支援(フォースタリング)の実施

# 杉並区子どもの居場所づくり 基本方針に基づく取組



## ■ 中・高校生機能優先児童館

予算 22,244千円

- ・上荻児童館を位置づけ（旧若杉小学校へ移転改築）
- ・令和13年度の移転改築に向けて設計着手

## ■ 学童クラブの待機児童対策

予算 346,429千円

- ・5クラブで受入枠を拡大
- ・区有施設のほか、民間施設も活用し整備を推進

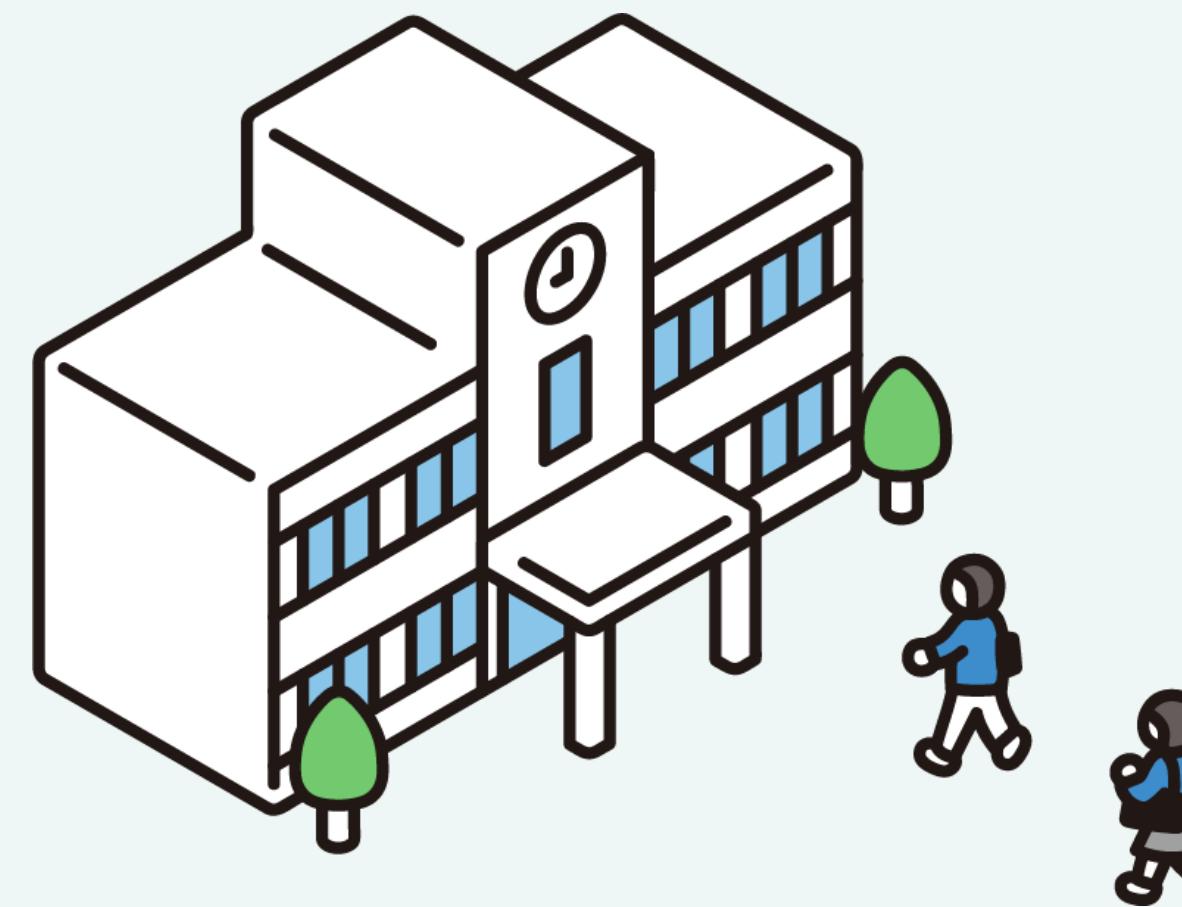
## ■ 障害児の中学生以降の放課後等居場所

新規

- ・区立済美養護学校中学部生徒を対象にモデル実施

予算 11,861千円

# 学校運営を支える環境づくり



## ■ 学校問題対応専任弁護士の配置 新規

- ・法的な裏付けをもって問題解決 予算 4,200千円

## ■ 選定療養費補助制度の創設 独自

予算 601千円

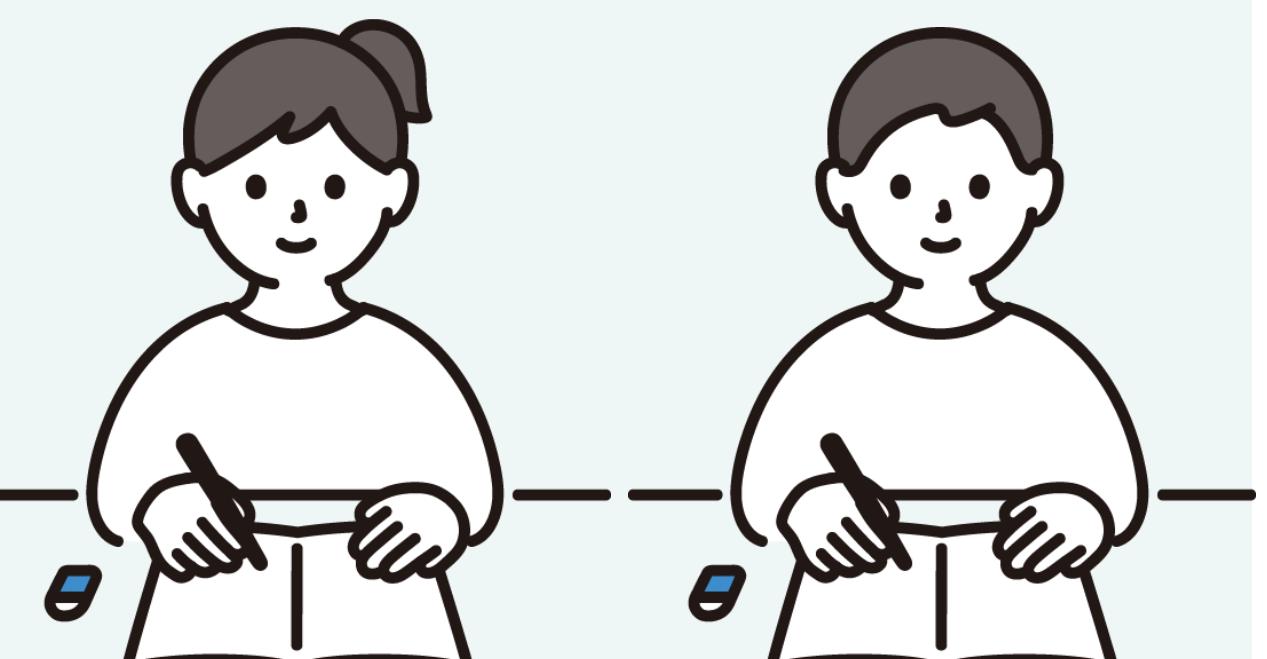
- ・区立学校、区立保育園、児童館等で怪我等により救急搬送した際の選定療養費を補助

## ■ 部活動の地域展開

予算 36,844千円

- ・地域主体の学校支援本部による活動  
R7年度 モデル校1校  
▶R8年度 新たに10校拡充

# 多様なニーズに応じたきめ細かな教育の推進



## ■ 特別支援教育の充実に係る人材の配置 予算 ※ 1

- ・通常学級支援員、特別支援学級（学校）介助員の配置を強化

## ■ 教育相談体制の充実

- ・新たにスクールソーシャルワーカーの統括者を教育委員会事務局に配置

## ■ 学びの多様化学校の整備 新規

予算 22,073千円

設置時期：令和10年4月（予定）

設置場所：旧高円寺図書館

設置形態：分教室型（高南中学校の分教室として設置）

※ 1 会計年度任用職員（短時間）人件費に計上

# 防災・みどり・地域

- 震災救援所の質を向上させるための取組
- みどりが暮らしの中に息づくまちの実現に向けた取組
- 地域産業への支援
- 町会・自治会への支援

# 震災救援所等の質を向上させるための取組



組立式個室トイレ

## ■ 備蓄品の充実

予算 185,454千円

- ・組立式個室トイレ、スポットクーラーの完備
- ・医療救護体制強化
  - ▶拠点病院にエアーテント 等

## ■ 生活が困難な方のための支援体制の整備

予算 23,232千円

- ・福祉救援所の追加指定3カ所（累計50カ所）
  - ・**母子救援所**の開設（区内7カ所の第二次救援所）
- 粉ミルクや離乳食などの備蓄品の整備や、**新規**助産師会と連携し必要なケアや相談体制を確保

# みどりが暮らしの中に息づくまち の実現に向けた取組



区内にある保護樹木

## ■ 保護樹林の支援策拡充 新規

予算 4,550千円

- ・所有者の負担軽減を図るため、剪定枝処理費の一部を区が補助

## ■ 保護樹木等の保護指定制度の見直し

予算 346千円

- ・補助金額の見直し等制度改善を目指す

## ■ 公園等の樹木診断の拡充

予算 57,251千円

倒木リスクの低減と健全な樹木の育成を図る

- ・公園は日常点検で抽出した樹木の診断に加え、大径木は全数を計画的に診断
- ・公園のほか、新たに学校や保育施設等で実施

# 地域産業への支援



## ■ 中小企業への支援

予算 33,583千円

- ・(仮称)杉並区中小企業等デジタル化推進事業  
助成金 新規 デジタル技術導入経費の一部を助成
  - ▶ 業務効率化や生産性向上、新規事業の創出へ
- ・中小企業資金金融資優遇制度創設  
新規雇用の人工費等や、省エネ設備等の導入経費に関する融資の利率を優遇
  - ▶ 人手不足への対応や環境負荷の軽減を支援

## ■ 商店街装飾灯の維持管理強化

予算 5,300千円

- ・装飾灯の点検を商店街の負担なしで実施
- ・装飾灯損害補償保険料の支援

# 町会・自治会への支援

予算 935千円

## ■ 町会・自治会内運営支援システムの実証実験

- ・町会・自治会の活動活性化や負担軽減、  
担い手不足等の解消を目指す
- ・電子回覧板や資料の共有など情報伝達等の効率化  
▶運営支援システムの試験導入
- ・実証実験 10団体

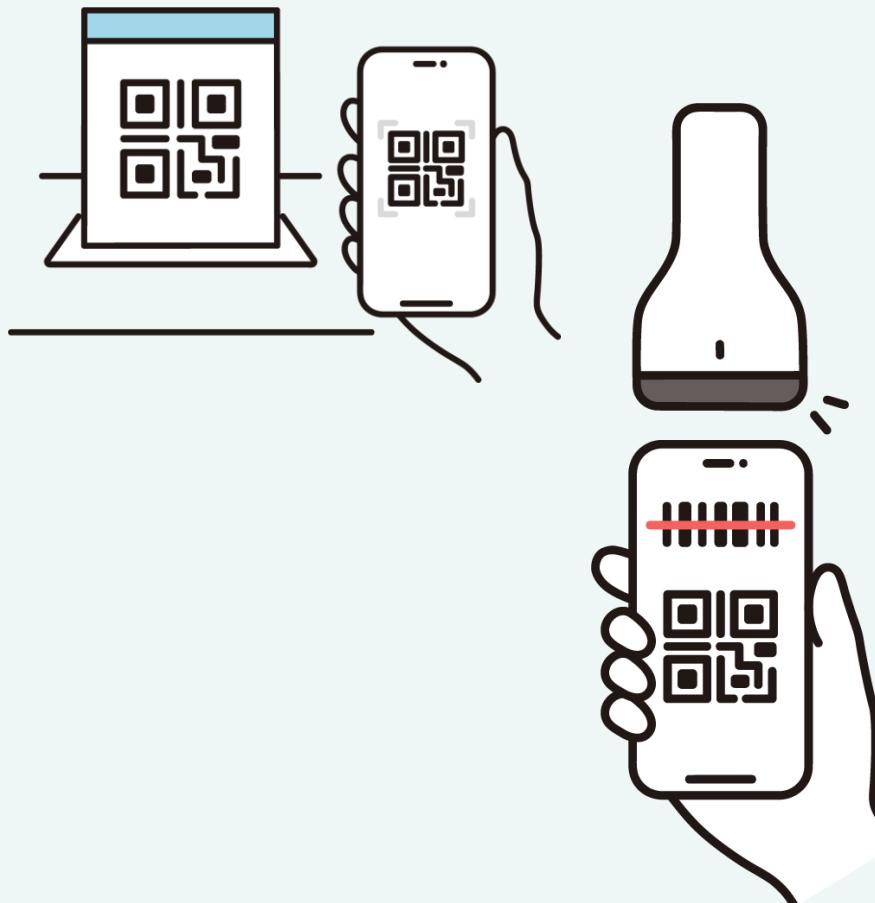
新規



# 行政サービスの質を向上させるための取組

- DXの推進による区民サービスの向上
- 職員が生き生きと働く風通しのよい環境づくり

# DXの推進による区民サービスの向上



## ■ デジタル区役所の推進

予算 5,091千円

- ・ 区のすべての手続きをオンライン対応する取組を推進
- ・ これに合わせ、区のデジタルサービスを集約したポータルサイトを構築 **新規**

## ■ キャッシュレス決済の拡充

予算 2,768千円

- ・ オンライン上で決済ができる手続きの拡充、窓口でのキャッシュレス決済対応を充実

## ■ 庁内のDX人材の育成

予算 20,129千円

- ・ DX推進センター制度の創設等 **新規**

# 職員が生き生きと働く風通しのよい環境づくり



削減スペースを活用したミーティングコーナー

## ■ エンゲージメント向上の取組

予算 5,280千円

- ・プロジェクトチームを組織し、エンゲージメント向上の具体策を検討
- ▶ 民間事業者の知見や助言を受け引き続き検討  
優先度の高い取組から検討し準備

## ■ 執務環境の改善・ペーパレスの推進

新規

- ・情報インフラ再構築を契機に全庁的にペーパレスを推進
- ▶ 削減により生じたスペースをミーティングコーナーに転用するなど有効活用



令和8（2026）年度  
杉並区当初予算案  
区長記者会見

令和8年2月2日